



きょうちゃん
もくもくちゃん／えとぶん
KADOKAWA (Eキ)

まいにちまいにちおなじことのくりかえしで、たいくつなくまのこ。
そこにあらわれたのは“きょうちゃん”。
きょうしかいっしょにいられない“きょうちゃん”とすごくまのこは、たいせつなことに気づきます。



つくられた心
佐藤まどか／作 浦田健二／絵
ポプラ社 (サト)

新設のモデル校では、イジメ防止のアンドロイドが1クラスに1体配置されている。
さあ、アンドロイドはどの子？
アンドロイド自身にも、その自覚がなく……。コントロールされた「つくられた心」とは？



ヒイラギ荘の小さな恋
ディケンズショートセレクション
チャールズ・ディケンズ／作 金原瑞人／訳
ヨシタケシンスケ／絵
理論社 (Nデイ)

イギリスのディケンズが紡いだ6つの短いお話。
列車信号の旗振り男のぞっとするお話や、幼い恋の行方を追う元庭師の心あたまるお話など、さまざまな味わいの物語を読んでみよう。



文豪の凄い語彙力
山口諤司／著
さくら舎 (814)

言葉を探し、言葉を選び、言葉を創り出して文章を紡ぎ出した文豪たち。今日から使ってみよう！文豪の言葉や、あの名作がまた読みたくなる言葉など、古くて新しい、そして深い彼らの語彙を身につけてみませんか？



幸せな着ぐるみ工場
あたたかいキャラクターを生み続ける女子力の現場
かのうひろみ／著
日本経済新聞出版社 (771)

くまモンやせんとかんなどのご当地キャラクターや、ゆるキャラなどの愛らしい姿の着ぐるみたちは、どのように生み出されているのか？
世界中からオーダーが舞い込む、幸せな着ぐるみ工場での哲学と実践を語る。



信長もビックリ！？
科学でツッコむ日本の歴史
だから教科書にのらなかった
平林純／著
集英社 (210.0)

法隆寺五重塔は実は1階建てだった！
黄門様ご一行、本当は旅を全然していなかった？
織田信長が使いこなしした鉄砲。でも弓と勝負したら勝つのは弓！？
みんなが知っている日本の歴史を、科学の視点で解説します。



わたしが障害者じゃなくなる日 難病で動けなくてもふつうに生きられる世の中のつくりかた
海老原宏美／著 旬報社 (36)

とあるスーパーでは、食品売場に行くためには車イスの人はエレベーターに乗らなければならない。しかしその前には自動ではない扉がある。車イスの人はあきらめなければならない？自動扉にすれば解決できるのでは。障害があるのは人ではなく、建物だという考え方。少しの工夫で解決できることがある。目からうろこのこの一冊。



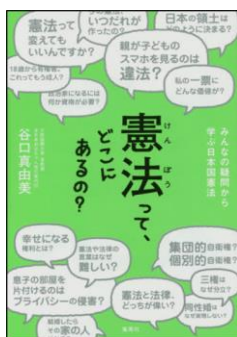
東大生の本棚
「読解力」と「思考力」を鍛える本の読み方・選び方
西岡孝誠／著
日本能率協会マネジメントセンター (019)

東大生は、何を読んで「東大生」になったのか？
東大生100人へのアンケートでわかった、「読解力」と「思考力」が身につく読書習慣とは？
東大生オススメのブックガイドも収録！



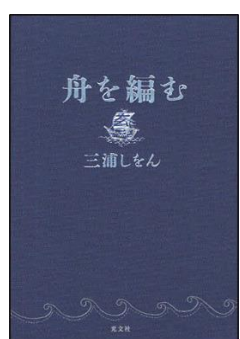
あるけ！ねがいをこめて 子どもたちの権利のためにたたかった女性マザー・ジョーンズ
モニカ・カリング／文 フェリシタ・サラ／絵
西田佳子／訳 フレーベル館 (Eア)

1900年代のはじめ、アメリカには、学校に行けず、はたらいっている子どもたちがたくさんいました。「学校に行きたい！」子どもたちの声を受け、世の中から児童労働をなくす活動家、マザー・ジョーンズが立ち上がります。



憲法って、どこにあるの？
みんなの疑問から学ぶ日本国憲法
谷口真由美／著
集英社 (323.1)

飴ちゃん舐めても、おばちゃん舐めたらアカンで。うちの子もよその子も戦争には出さん。
Facebook上で「全日本おばちゃん党」を立ちあげ、オッサン社会に愛とシャレでツッコミをいれる。そんな、世界のメディアも注目するおばちゃんみんなの疑問を解く。



舟を編む
三浦しをん／著
光文社 (ミウ)

出版社のさえない一室にその部署はあった。「辞書編集部」である。
15年かけて1冊の国語辞典をつくるって、今ドキのテンポではないかもしれないけれど、貴重な現場をのぞき見させてもらったような読後感のお仕事小説です。



15歳、ぬけがら
栗沢まり／著
講談社 (クリ)

中学3年生の麻美(あさみ)の家庭は、生活保護を受けている。
いつもお腹をすかせていた麻美は、ある日、同じ団地に住む同級生がきっかけで、勉強だけでなく、食事も提供してくれる学習支援塾に出会う。そこで彼女は、自分の居場所をみつけはじめる。